寺西弘教先生 富永裕一先生

数学科担当

尚田義郎先生 者

というものですが、

富永私がその役をひきうけ

国語科 英語科 //

" 11

学生從会長

神先 緒方登摩先生 藤井茂利先生

惣平君 研萄兒

> たんですが、なかなか面白かつた てみんなのしやべることを聞いて

ても変つているところがいい。」 先生を批評したくない、先生のと う。性格は性格だから僕としては

(笑)川勝君だつたなあ、編集

(1)

風紀委員長

高校現生徒会長

山田恒太郎君 塩田

のは「先生は自分で男前やと思つ」出るころには、各ホームルームで

ている。二枚目的になるな」。

( ) これがはやつて、先生が目を白黒

前生徒会長

行雄岩

たです。特におもしろいと思つた

そうですよ。きつとこれが新聞に

聞でとりあげても仲々面白くなり

司会仲々面白いですね。新

とても面白かつ

風紀委員長

悪口ホームルームというのをやり

緒方 私のクラスではこの間

一はないですよ。(又々爆笑)

ホ

1 4

4

ましてね。他の先生に行つていた

のがありましてね。例えば「今のま

私もだいぶ心に残つた

まの先生でよい。若しこの要求が

だいて、私の批評をぞんぶんにい

わせてそれを編集して私にみせる

先生に受入れられたら先生は個性

のない人間になつてしまうであろ

粉竹

岡



編集局

とする方、歓迎 特に写真を特技 来れ!

我と思わんも

0

局

告

てやりきれません。注意されたら

やらないんだから、まつたくもつ

ブライドをきづつけられるのをみ

京都市北区小松原南町 TEL@2334

少々時期はずれながら本紙においても新春放談を試みてみた。五先生方と、中学・高校の 代表としての生徒会役員諸君に色々話しあつてもらつた。中学、高校の代表が生徒会役員 田 生

風邪談義まで 初夢から…… だからといつて、別に生徒会の話とは決まつていない。仲々面白い話の連続であるから楽

合つていただきます。では藤井先 に気持で、新春放談と題して語り 晴らしいやつを。 をみましたか。私はみましたよ からどうぞ。 司会さあ、それを何わせて 司会ではこれからくつろい どうです、みなさん初 ないようにしました。抵抗力が弱 今度から風邪をひいても薬をのま たんですが。 岡田 そうなんですよ。私は

ない人の夢だもの。 るな。未来の花嫁になるかもし ただきしよう。 石井 藤井へへへーーちよつとて きつとたぬきだつたで なごやかになる) スチアーをまじえた独特の会話で ですからねー。 ませんが、それを切りぬけると楽 まりますからね。なかなかなおり 大熱演、みんな大笑い、 司会ではこの辺で次の話題

(…と、例のジェ

ハハア、これはやられ一へ移りましよう。

しくよんでいただきたい。なお司会は本紙の清水勝男である。 か。って緒方先生はどうです 緒方 私はぐつすり寝てしま

つて何もなかつたなあ。 前に風邪談義なるものを少し聞い 司会どうですか岡田先生、

しても、いちいち注意されないと な。例えば、ロツカーのそうじに 石井 そうじがきたないです

白いからなあ。(爆笑) そうじのオ

の頃の学校の様子は。風紀委員長 司会石井君どうですか、こ 能がない話

けますよ、人の悪口をきくのは面 ムがないから監督の方は引き受 富永 そうなれば僕ホームル

ればいいんですか。 石井 富永

わりきるとは。 僕の今いつたことはみ一

方これに対して 垣田 そういうてとはありま 我々を教えてくれるか 先生はどの程度まで

々に勉強以外の事を教えてくれる ありませんがどうわりきつて考え んですか。例えば動評等今は関係一とんな重要なことを放つておくと 先生はどの程度まで我一な厭世的ですね。ですからどうわ りきつて考えるかということです

考えすぎて自殺にまでおいやるこ すぎると思うんですが。 れに対して我校の社会倫理は高尚 とになるんではないのですか、そ

いいたいというんです かの立場に立つて物を 結局どつち

本質的になりましたね ですけど、現実にある

れを批判したりするの一うね。 動評の問題なんか、そ 問題、例えば君のいう 超田 僕はそれが本当だと思

唯々 愛国心のみ

で話題をかえて先生方 国心でものを考えさせ まず岡田先生どうぞ。 していただきましよう の青春時代について話 まもなかつたね。 のような考えをもつひ 四田先生と同じ大阪の **国心のみで、石井君** 代は戦争でね。ただ 司会 ではとと等 個人としてものを考えられなかつ 僕等の青春 僕の中学は ないところを意に兵隊という特殊 たんですね 校と大学ですが、なにも考えてい 機会が与えられなかつたんだな。 岡田 度若くなりたい。 岡田 それは今ですよ。もう 司会 その頃と今とどちらが 西岡 寺西 僕は学校といえば小学 弾圧というより考える 思想の弾圧ですね。 ちよつと参考のため

(真にせまつ

んな少しもわかつていない。なぜ一りますが、僕なんかが、そうじす はありませんが、みんなガリ効と けるのは大変にうまい。個人的に ない」といつて、うまくにげられ るようにいうと「そうじの才能が 規律がなくなりますね。僕もその は大変よいんだが、団体になると 人でこんなことをいえた義理で 西岡 又そうじのととにうつ 石井 とにかくへりくつをつ の前でいつていただきたいですね 意味があるのではないですかね。 石井 そんならそれをみんな

性がたりません。

3

石井 又別の例になりますが

本当にそうですな。

ね。勉強のできるのもよいが自主 学校へきているのかわかりません

いらしいですね。 違うというが、そのくせガリ勉で 一分間でもそうじをするのがおし 山田僕も同感だ。 の考えは政治にかたよっているよ これでは一体どうすればよいか判 か。現に今の大人がそうでしよう ば、大人になってどうするんです 断に苦しみますよ。 (笑)しかし今政治を知らなけれ 富永他の人はどうだい。彼

どうでもよい、と思いますね。

司会どうですか、中学生の

お前」(爆笑)というんですよ。 中学生が高校生にむかつて「おい 例えば本校におけるたての関係、

こんなのなら、たての関係なんか

もらうより自分で判断すべきだと それでも我々にはそん 僕はそんなこと数えて

はないと思うんだが、僕はどつち つきりと甲とか乙とかきめる必要 ほしいというんだね。 なことはできない。 石井 川勝しかし僕はまだそうは **緒方** 結局たよりきる先生が はあーー。

しいんですけど

まれてるんだから仕方がないが。 生も生徒もおんなじマスコミに包 聞にでてる範囲になると思う。先 生が話して下さつてもたいてい新 聞等読んでおく程度で。それに先 ぜんわからない。知識としては新 の行動をとるな。 かというと政治より人間個人個人 ようだけど、僕は政治なんかぜん 神先えらく政治にこだわる けば先生といえどもそんなに堅苦 しくないと思うんですが。先生の つで、生徒の方からずすんで近づ るほどその言葉は聞いた。 うんです

田田

石井君

出てくるんであつてーー。 等に話しあえるしね。 より雄弁なのがいる。 生になると何か先生と生徒の間を な中学生では少々無理だが、高校 じさせられないし。 寺西特に高三になると、対 緒方
うん、そうともいえる 時には僕等

々無理なようですね。 雑談すればいいんだ。 べつても何も教師と生徒の間など も大変面白いし、みんなもつと 山田 それに先生方は雑談し 神先しかし、中学生には少一(みんな、成程と大爆笑) 僕なんか中学生としや てウーンとい 昔イカは貴重なものでしてね。そ 食べて、あまりうまくてグツとき つたらいいんですよ。 れである人が きにみんな微笑)何が語源ですか も使いますね。 イカスという言葉がでたんです。 曲 岡田

藤井

すね。しかしなんとなく出てしまはとても難しいことなのですね。 を勉強するということもそういう 力を若い間に獲つておく事が大切 問題に出会つたときに判断できる ではないのですかね。例えば歴史 要は大人になつてからこのような いくということを悟つて大変よか 先生方は学生の頃先生というもの つたと思つています。それから思 司会「先生とは何者ど」各 生 2 は 想への面もひ 境にあつたから、教師とすぐ仲良 くなれたんだが、今は仲々むつか 何

ぞし

三十三号第一面トップリードに

わ

び

らけましたしね。

笑)しかし先生を馬鹿だと思つて らいもの。 をどうお感じでしたか。 いたものが先生になれば大変えら 君等はびつくりするだろうが。 緒方 岡田・ものすごく(晩調)え 馬鹿な奴だと思つてた こわいもの (笑) (美) ついて」僕はまだ心残りなんだが 石井 × 「再び、現在の我々に

について

0

すぎていると思います。生徒のい をどう考えていますか。 してれは冗談。(爆笑) くなるだろうと思つたね。一ただ 話で。中学の方、先生というもの 垣田 先生は上の立場になり 司会
これは大変耳の痛いお ないよ。 考えをきめてしまう必要はぜんぜ いような気がしてならない。 自分だけ何も考えないのがおかし つたかぶりして、マルクスがどう のこうの等と話しあつていると、 さつきの事についてほかの人が知 川勝まだまだそうはつきり

生は生徒とはなれすぎていると思 度もいわれていることですが、先 生徒のいうことでも正しかつたら うことをもつと尊重してほしい。 先生も自分のあやまちを認めてほ 神先 同感、でも、それに何 緒方本当に耳にたこができ しかしそれも考え方一 は考えねばいいんだ。個人の自由 える人は考えて、考えたくない人 されたみたいで不安でならない。 つかりしてない時に思想的になる をよそおつている。みんな考えて んですよ。そしてその上で傍観者 のは危険じやないかな。だから考 いると思うと、 田田 川勝しかしまだ精神的にし しかしみな考えている 自分だけがとり残

司会どうです藤井先生、グ 力 スとは?

いるから、そんなおかしな考えが 方から話しかけられるのを待つて をみても、とにかくなんでもよか に使うの。(笑) ツとイカス話ありませんか。 岡田 藤井 石井 どんな時つて、なんで | 今は三百八十名をこえているとい イカス話ね。さて……

緒方 なるほど(探刻な顔つ なかなか君いいことを エート、それはね…… つたんで、そこから イカの酢のものを

感じないな。

とのことです。 んに個人的に参加していただいた

正させていただきます。 きましたのは、間違いでした。町

イカスつてどういう時一先生方、生促達、みなホクホクで その心配はふつとんでしまつた。 第八回生募集がはじまつた。今年 という有様だそうだ。小、中、高 も大繁昌で、学校を休んで通う。 中学、高校への受験教室というの 鏡つて高い受験料を払つてその予 受験、受験時代、とうとう小学校 わかるように、世はあげて受験、 屋はじまつて以来のことであり、 第一日目の受付者が九十七名、洛 れたが、第一日目にして幸いにも 志社とも同じ試験日で少々心配さ ▼さて 本校に おいても いよいよ まことにすさまじい限りである。 校においてすらこうなのだから、 備校へ入校させているそうだ。又 ▼さて、受験地獄という言葉でも ある。さてそれから順調に進み、 大学はもういうまでもないだろう いうのが在校生一同の願いである 好成績を治めていただきたい、と はいつもより受付期間が短く、同 への予備校まで出来上り、親達は

岡田先生 左から川勝君 緒方先生 山田君 垣田君 西岡君 神先君 富永先生

ね。けれどもそこで自分で考えて な環境へ入つて変な気がしました

岡田 石井 緒方

緒に酒を飲んでもいいような環 僕もそう思う。

昔の高校生なら教師と一座談会を終らせていただきます。 しかし自分から近づい

ろで、新春放脈と題しましたこの 面白くなりましたとこ とうございました。

知つてるね。 (美)

も我々と多くの人が、洛星中学に であろう。何はともあれ洛星が毎 いのは嬉しい限りである。一人で 年、新たに世に認められていくと 人り、共に勉学していくことを順

うまい時も、美人一うことだ。▼さて今度の受付につ いては、一番をとるために大時か 校の良さがより以上にみとめられ 間に中学入学志願者か応募してき である。▼さて今年、これほど順 でてきて、なにもかも愉快づくめ だし、その他いろいろ面白い話も つたというのも一つの大きな理由 てきた結果であろう。又去年の第 たのは何故であろうか。きつと本 らならんだ等、という話までとび くみる座の太田瑞枝、下田閏子さ 一回卒業生の大学入学が順調であ 笠 衣 ここに訂正させていただきます り出す我校においては ズンが近づいてきた。 大学受験に前年以上の 第二回高校卒業生を送 ▼今年も又受験シー

生徒会が校内

主張

掃除評定」運

動

に思う

美化を特に取り

ではない、昨年には風紀委員がつ 上げたのは、今度に始まつたこと

持たないのであろう。しかし、こ

ものである。だから掃除の時間を

までもしないと皆が掃除に関心をの精神を養うための教材ともなる

きんを持つように呼びかけたが、

生徒に向つて各自のぞう

んな方法でもつて関心を持たさなうまくヌケ出そうとしたり、

これはあまりききめを発揮しなか ということは、はなはだなさけな つての他である。この「掃除評定

いことである。特に掃除というの

」を機運に中学も合わせて、

美化運動を起したらどうだろう、

ければ掃除一つまともにできない

めてサボろうと非協力な態度はも

3

いうのである。

担当者名をあげそこの掃除の出来

除の状態をかえりみて、各場所の

てくるかは今後期待するものであ

ろうか。

さてこれにどのような結果が出

月曜日の朝礼の際、前一週間の掃 いう積極的な案を決義した。毎週

ばえについて、一々評価を下すと

徒が多いという、本校では、こう るが、元来、利己的で消極的な生 め本腰を入れて、

「掃除評定」と

極策を打出したのである。 除評定」を規定し掃除に対する積

除評定」という案が決議されるよ すじのものである。生徒会で「掃

うなまでになったことは、

ほしい。

る者はこの際反省し自覚して、一

まらないのが現状だ。

致協力の心構えを持つようにして

高校生徒会では校内の美化のた とでやむをえず生徒会はこの「掃

冬の冷たい凍りつくような寒さの中にわずかに太陽の日の暖かさを感じながらオーバー

のえりを立て父兄に附きそわれて、とある学校の門をくぐつて行く。これが入学試験のシ ズン風景である。不安な顔、自信ありげな顔、それらの結果はすべて入学試験の表情な

真剣な気分にただよう願書受付風景

関する雑感でも書いて見ることに 第一号紙のことでもあり、政治に のは残念なことであるが、 て時評を掲げる問題が存在しない ない。この貴重な紙上にさし当つ を投げかけてくれる記事が見当ら は、これというような大きな問題 がもたらしてくれる朗報以外に ツトの成功と、昨今、南極観測隊 新年早々ソ連が打上げた宇宙ロケ

である。このようなことから日本 無視した権力の乱用が見られるの 今年の

節快な様相を私達の前に投げかけ

最近の政治をみて見ると実に不

黒の政治しか求められそうもな

明るい政治の実現に対する期

の政治の前途は全く希望のない暗

て平和的に話し合い、

説得づくで

会主義の原則の上に立つて、すべ も民主々義を守ることにあり、職

られており、国民経済の発展に取

り残されたまま一般世帯との所得

とを信じて疑わない。

出来、明るい社会が実現されると

如き歩みが続けられて行く限り昭

和四十年に来るという危機も回避

今年もその実現への前進性があつ

て然るべきである。そしてかくの

いる。自民党は昨年末以来見苦

待も薄れるようにさえ思える。し

今年もいよいよ入学試験のシー

## 1月28日 現在

もう元の軌道に戻つた かつた諸君達の生活も

正月以来の朗報といえば、

時に演じたような全く議会制度を

政治の実現と

社会建設への

期

希望を持つている。し 期待をかけたいという この新しい年に新しい しも種々な面に於て、 てとと思う。私達は誰

じているこの日本に於て、執政者

されている。即ち職会主義を重ん

くれた通りであり、国民は賢明で

約一干万と推定され、それは零細

ことに期待をかけたいのである。 よい福祉国家として発展して行く

農家、自営業、

低貫金労働者、就

いうのは、日本の貧困者は全国で 余りにも暗く感ずるのである。と

は警職法改正の際に国民が示して うな力を持つているかということ

達が政治をさておき、つまらない

派閥闘争や昨年の警職法の改正の

ばならないと思うのである。 ならぬ一事実として認識しなけれ あるということを政府は忘れては

今年の政治課題はなんといって

れた老合、母

魔疾者などで占め

論の力が強く湧き起り、国民の誰

もが努力するときその実現が一歩 歩と近づいて行くに違いない。

々容易なことではない。しかし世

も必要であり実現させることは仲

社会福祉国家建設には莫大な予算

働者、所得能力を失つたり制限さ 業形態の不安定な日雇いや家内労 それと凡そ縁の違いことがくり返

待しているのであるが、現実には 明るい社会が実現されることを期 る。私強は明るい政治を、そして

3

正月気分の抜け切れな

知れない段階に達しているのであ

いるのだということを忘れてはながあるのだろう

らないからである。

世論の力というものが、どのよ

た原生白書によ

れば日本の前途は

方社会面に

於ても昨年出され

にその方策を求める以外には良き

いるこの日本の国が明るい、住み

道が見当らない。私達は今住んで

り、世論の力で政治を推進させて

を持つている国民がその基盤であ

の安定を処置

悪化から重大な危機に直面すると

考えられるのである。この危機を

打開する道は社会保障制度の充実

てそのようなと

とを口にする資格 出来ない国がどうし

新しい年を迎えた。

しかするとこの新聞が発行になる

頃にはそれが表面化しているかも

# 合格率 一一七倍 くなつた

のである。 各校で入学願書の受付けが始まつている。そこで当校の様子を少し視察するこ 人で、入学競争率は昨今約二・七人で、入学競争率は昨今約二・七 々昨年を上まわるのである。 けは一月十九日より二十四日まで 日まで、又高等学校編入願書受付 去る一月十二日より来たる三十一 る。なお中学校入学願書受付けは は二月二日から三日まで行われ ら十一日まで、高等学校編入試験 り、中学校入学試験は二月九日か ている。当校でも中学校百四十名 したあわただしい空気が流れ漂つ スンとなり、どこの学校にも緊張 怡で、入学順書受付数、競争率共 **鳥等学校若干名採用することとな** 別表に記載してあるように、入 高校編入希望者は九十六

多くの方々が認めておられること は洛星が立派な学校であると、数 は非常に嬉しいことである。これ られたという事実もあつた。これ られ、入学願書を提出するために の入学希望者が来られた。入学希 著の中には非常に熱心な方が居 門前の午前六時頃から待つて居 願書受付け第一日目で九十七名

向上とに努力し、 を足で踏みかため、洛星の発展と 先輩が長いようで短い一年一年 七年間という浅

あげた汗の結晶がとの学校に入学」よさというものを守り、実行して のであろう。 いながらもすばらしい伝統を築き したいという方々の気持を誘った 時期であるようだ。そこで洛星の

盤を築き上げるのに非常に大切な からである。今年は浅い伝統では りつつあるこの学校ではあるが、 あるが堅固な崩れることのない地 決して楽観は許されないようであ る。それは競争相手が数多くある このように日増しに評判の高ま ある。

浴

くれる良き後輩が出来るだけ多く 入学試験に合格してほじいもので び競争卒になるものと思われる。

学校創立以来最高の入学希望者及 発行されるころには四百名を越え 午後三時には三百九十四名という 希望者がその後の報告で二十九日 嬉しい数字を示した。この新聞が さて、既に前述した中学校入学 活動も軌道に乗つてきたー

校舎を美しくする目的の他に協力 生徒として恥ずべきことではなか 学校に於いて掃除することは、 は必要である。一方生徒会でも、 時に

汚さないよう

にも

努める

こと う徹底的にやり続けるべきであ まで、尻切れとんぼにならないよ す方にも罪がある。美化運動と同 「掃除評定」に十分な成果が出る一 もちろん校内がきたないのは汚 する必要があろう。

30 きな成果をもたらすにちがいな やかにし、勉学を励むのにより大 う、又それ自身毎日の気分をさわ 校風をつくり上げる第一歩だろ 学校を美しくすることは、よい

は、うすぎたなくダラシのなさを

は、

他からこのように強制されな

高校生徒会

危険性を十分にはらんでいる。

なら政治を動かす者は結局選挙権 はいけないと思うのである。何故 とである。このままで行けば取ら

てるような気持になつてしまつて

関心が無気力になつたり、投げ給

分の足もとをよく眺め足もとの平 界平和を叫んでいる以上、まず自

なことを政府が口にしていること ているように生

さえ恥しいことである。自分の国

クに達する昭和四十年には雇用の

社会科担当 正十二三雄

産年令人口がビー

を受力たい。

和を実現させなければ、そのようのままで行けば厚生白書も指摘し

こいるということは全く遺憾なこ

へ自民党は大きく分裂してしまう

写真説明

に至つても尚且つそれが持続され しい派閥闘争を演じており、

まらないからといって、政治への

かしここで私達が現在の政治がつ

標語を見たが、国際政治の上で世 ターで「平和な家庭から」という べきではなかろうか。何かのポス 政治上の種々の問題の解決に努む

かけることが出来ないという現状

部門への雇用吸収は大して望みを 備の自動化、近代化で大企業生産

> 方をはつきのと把握していてもら し、又それを打開する政治の在り 態になるか、ということを認識

いたいと思う。そしてよりよい平

に達しているのである。だからこ

和な民主々義国家を確立するにな

い年として成長して行かれんこと

令人口は今後年々激増するのに設

増大して来ている。その上生産年

君達に将来の日本がどのような状

私は次の日本を背負つて立つ諸

格差はますます広がり社会不安は

## 曲 な ラ

今度は歌の発表会に終つてしまつ も今年から始めた、「クリスマス いたいが、そういう言葉も当ては 祭」ぐらいなものである。それも た。来年はもう少し早目から企画 後期の生徒会は、行事といつて 生徒会は「グリスマス祭」や「 見がある。それというのも、「高 るための道である。 余程好きな生徒でない限り、クラ クラブでは、練習日にはいつも参 はあるからだ。題に、体育関係の も遅すぎる」という考えが生徒に 校になつて、今更クラブに入つて を変えて、一般化しようという意 加しなければならない。従つて、 役員内では、クラブ活動の形式

生徒会には、常に生徒と密接な関 配念祭」のような、大きな行事を いようだ。強いていえば、「映画 を十分に討議しなければならな 生徒会は利益のないダフ屋だ」と 係を作る能力は持ち合わせていな するだけが役目ではないが、今の 鑑賞券」の発売だけだ。生徒に「 生徒会として、この点の打開策 う形で発展すべきであると思う。 ラブ活動は将来において、こうい チャンスを作ることが、 が気軽に参加出来るような遊びの うだ。そういう点からみて、生徒 る。うして、過半数の生徒は、「 問題になつている。又、 いやである」という考えであるよ 運動はしたいが、束縛されるのは ブ活動には参加出来ない訳であ 高校のク

それぞれ九人の部員から成り立ち

多くの名曲レコードがあるが、そ

れを聴く機会が少い。そこで文化

責任を分担して能率を高めている

各部の現状とこれからの方針を

部が団体映画鑑賞やレコード・コ

らぬと思う。

上げて行かねばな

(風紀を買長 西岡研哉)

ンサートを催して生徒の情操を高

述べてみよう。

分けたことにあると思う。各部は

会を三部(文化・体育・風紀)に その原因を探つてみると執行委員 て多少活発になつて来たようだ。

折角の名画鑑賞のチャンスを逃し なければならないのでてまどり、 映画を見る時は補導部の許可を得

てしまうことが多い。又学校には

後期の執行委員会は前期に比べ

コンサートを催している。個人で

豊富

な計画」

12

意気盛

h

時間に教室を見廻りその美化に努

・掃除後の点検・中間、昼休みの

静粛に尽力して

いる。掃除の監督

中学生徒会

画

いよいよ三学期を迎え、生徒会 | 力した点であり、生徒会が発展す | れは 「生徒会主催……」という形 うということだ。幸い、前期の生

つたり、スポーツ用品を常備し、 何時でも自由に使えるようにしよ 色々のレクリエーションを行

にもスポーツ用品を買入れようと 徒会費が余つているので、今月中一クールも二月の初旬に開催される 十日の四日間、サツカーのクラス 実際、二十六、二十八、九、三

精進を期待する。 けることに決議した。生徒諸君の シなさをみて、 君は、生徒達の掃除の様子のダラ 方、役員中、第一のハリキリ石井 対抗試合をすることに決つた。一 「掃除評定」を付 (高校生徒会) 気盛んな所を見せよう。 いずれにも参加して洛星健児の意 大会と多彩な計画を立てている。 マキノスキー大 大会に続き、今 から奮つて傑作を出して頂きたい 伝競争、二月十 風紀部は学校内の清潔・整頓・ 体育部は前学期のハンドボール 六日からサツカー 会、二月七日の駅 学期は二月一日の

理解し協力し合つて、よりよい洛 それを見て是非反省して欲しい。 でやつている。 べきものでなく生徒各人がもつと 具入れの壁に毎日はつているから めている。又今まで先生方がされ ていた生徒の服装検査も風紀部員 生徒会は役員だけで運営される 掃除点検表は運動

## 茶道部員募集中

入部希望者は H • I • BO

沢口まで

意見を投書し 但し名前を明記 て下さい。 すること。

集

「声」

くそんな者はいまい。何故つて「しあのフランス

ころが洛星広しといえどもおそら

つていよう。も

者なら誰でも知

/教養/のある わすという事は

(補導部長ハコワインダカラ)と

ば、下級生の中にはブルブルと震

えはじめる者があるはずである。

ルデモンテイニー神父様ルと聞け

族の称号をあら

という言葉は貴

モンテイニーという名の『DE』「点よく心得ておられる。例えば登

はふつうのことだそうである。デ

あけても暮れてもこわい顔ばかり

を間違わぬ様に。

されては全くやりきれない。その

ない。」という答が読者の頭に浮

我々は今日どうして神父様の御指

ーの世の中でなかつたとすれば、 革命がおこらなくて、デモクラシ

く自由そのままである、「オーイ

山やスキー等に行かれた時は、全

デーヤン……」、などと失礼な

ら踊り出そうな学である。

呼び方?をしても「ホーイ」と笑

って答えられる。とにかく何をし

るという事である。

から頭をコッンといつても……し

導がつけられるであろうか、など

んだとすれば、その人は大うそ

だから補導部なんで恐れることは 我々は何も悪い事をしていないの

(3)

温厚な人柄』によるのである。ま

いのである。

そんな事は全く気にしておられな と感激する必要はない。神父様は

つきである。何故こわくないかと

つたくデモンテイニー神父様とい

面をつけられ、はなはだ不本意な

とやりかえざれることうけあいで どんな事をいわれるかと楽しみに

さて学校の中ではいかめしい仮

ō,

(と思いませんか)

は生徒を叱つたりせねばならぬ神

にふさわしからぬヤサシイ方であ

う理由に落ち着きそうである。日

本では十人兄弟と聞けば「ヘエー と驚くが、アメリカやカナダで

格はどうも十人兄弟の末つ子とい

く本来の姿、即ち温厚な姿に戻ら 父様も、一旦校外へ出られれば全

残念であるが……。

れる。これが神父様の最もすばら

しいことの一つではないだろうか

神父様のやや茶目気のある御性

星

# 山岳部と共に

# キーに行き 志賀高原に

などと係そ つな口をき一のを書くのは大変失礼であると思 く柄でないことは良く存じて居り一いますが、どうか先をお読み下さ 持たれる多くの先輩連を前にして 僕のような初心者がこのようなも ます。特に国体の選手級の実力を

志賀高原横手山頂上附近 僕みたいなりおくゆかしいの人間 されるそうであります。ナルホド 暴興に近い勇気を持つ方が上達 とてもそんな急に変更できないの 丸池に変更されました。本当なら はいつてろに上達しないわけです 岳部に参加したのです。<br />
最初は富 い。いつたいスキーというものは ですが、丁度運良くあるスキーク か響がなかつたために志賀高原の 山県の城端スキー場だつたのです スキーに行く事ができました。山 今年もなんとか金をかき集めて

岳部の五人とそのスキークラブは 事もありません。丸池に着いたの ました。なおデモンテイニー神父一ら改めて四人でわけました。唯バ は翌日の十一時頃でした。僕等山 ような部屋に二十五人が詰められ りました。初めは三階の屋根裏の ていたという位で別に書くような した。長野に着くまでは、混雑し 、丸池ヒュッテ」という旅館に泊 一月二日の昼に京都を出発しま

写真説明

司 旅館が別になると聞いて一安心。

アスキー術とかいうものです。そ べました。そして二君が帰つてか ました。無論三拝四押してから食 ぬうちにと半分近く食べてしまい 雲君と二人で、小さき二君の帰ら ターを載きました。そのチーズを り物がなるありがたいチーズとバ と僕は、デ氏からル校長先生の送 の夕方一足先に旅館に帰つた雲君 キークラブに参加して色々と指導 していただきました。オーストリ 次の日即ち一月四日は朝からス

ラブに欠員があつて潜り込めたの の日はそのまま転び通して日が暮 た。彼等は大変うまく、とても僕 但しデ氏は大層上手であります。 から転びに出かけました。僕も下 とデ氏と僕は「どうも年をとると ぐに飛び出して行きました。雲君 の及ぶところではありません。そ 手だが雲君もあまり上手ではない 具合が悪い」といつて昼寝をして べて、中二の住江、和田両君はず そのうちに先の二君と会いまし 昼食に不味いライスカレーを食

た。ところが不幸にして幸にして 様から聞けば校長先生とアラール 神父さんが先に来ておられるとの イと一同大変胸を痛めたものでし これはどえらい事になったワ ようか。多分離かの腹の中でしよ 都に帰るまで一指も触れませんで ターはどうも処置なしで、 した。今頃どうなつているのでし

口

でした。その日の夜に、もう明日 ツアーしました。大変美しい景色 帰るというので荷造りをしましてうか山岳部にお入り下さい。 五日には二三〇五米の横手山へ

一た。その時宿泊費があまり高かつ

緒に楽しく過しました。諸君もど

様の許可を得て「丸池ヒユッテ」 たので旅館にもうけさせてばかり いては申し訳ないと思い補導部長 いただいて来ました。 と名入りの茶碗をX君と二つずつ わずか二日半でしたが、皆と一

## 由欄三 七 ンチ 11) 茂 利

或るよんどころない理由で、昨 、大、天、東海 博多から綾緇 しかし、 つかしい。 これからの話が、課題の「冬休み る。七時五十五分発車、車内はガ のような生活が毎日続いた頃であ 用した。太平洋戦争の末期、悪夢 体験記」の範囲だ。 かに刻み込まれているようで、 私の青春の一コマがこの続の何処 つたが、十年ぶりに通つてみると り出されるたびごとにこの線を利 吉中学)に、放出に勤労奉仕にか 東線に乗車。中学時代(大阪の住 二十四日、七時半、梅田から城 四一四列車、奈良行に乗りかえ

ランとしすぎている。 る。今度のように乗客が少なすぎ うと、降りれるだろうかと心配す 客が多いと、乗れるだろうかと心 人。乗り間違えたのではないかと ても又いけない。困つたタチだ 配し、そういう列車に乗つてしま 面は、 答を渡つて 4番ボームでお 心配ガリ屋だ。到着した列車に乗 いう不安が心をかすめる私は大変 やがて奈良駅につく「名古屋方

一終へ、これでいよいよ私は各体み 七時旅出った。二十日の朝、大 符を手にして、博多を十九日の十 らはさして遠くない所、 へ。終業式。二十三日成績発送を 阪下車、快速電車で京都(洛星) 運賃僅か二千百二十円。この切 に何と三センチーミリの長さを要 陰経由と記入された。経由の記入 東、中央、多治見、美太田、 私の切符には、陽、 に有名な海水浴場があり、博多か 木までの切符を買つた。綾鰡木と と考えたあげくに、 上洛に際して、何か面白い旅行を 十二月十七日、九州に帰省した。 したではないか。共用期間十三日 は山陰本線、下関から二駅、附近

な

かしホーム・ルームにおいては、 たくけつたいなぐわいである。

色々な面白いことを話され、又何

る。我々純粋の(?)京都弁を話 とより」という言葉をよく使われ れに国語の時間においては、「も

すものとの会話においては、まつ

しまうであろう。

がら(と筆者は思いたい)たまにある。ただこの様な反面だいぶガ ソコなところがあるのがちよつと を考えての事であるが、このこと 慮がない。しかし無論これは場所 とにかくとんな風でとにかく違 つくり、充分に見た後日く「アー いようですネー」なんとユーモア いる……そしてすばらしき場面を そうですネー、アー芸術的にはい しながら。ニヤニヤしながら見て あちとちケンエツしてもらう。ゆ

様な外人特有の変な発音がない。 まい。公式の対話などはしばしば しかしながらそれにしては日本の それに良くラジオやテレビで聞く のふんいきを上手につかまれる。 文字があまり上手でない。二、三 おわかりにならぬらしいが、雑談 又ふんい気をつかまれるのがう ら歩かれた。すれ違う人々は皆び オルガの舟歌』のふしで歌いなが いた。 ハラヘツター」と大声であのサヴ 童と声をあわせて「ハラヘツター 秋岭鹿へ登山に行つた時高二の悪 つくりした顔をしてふりかえつて

かられないだろうが反対にゴッンらおうと思った。内心はいったい ても絶対に腹を立てられない。後 は、悪友と相談してル週刊慢画ル の付録の大変良い本を検閲しても いう事を良く記憶しておいていた の響かれた字はいまにも紙の中か と書いてあつたが、どうも神父様 年前の何かにル督学が好きですル これらは

パユーモア

ルを解され ある時、確者 又なんと親しめるお人ではない メガネを光らせたりされる事もあ だきたい。では最後に「アーこの るが、本当はそんな人ではないと からぬ事を命じられたり、いやに か。しかし、時々我々にわけのわ で、花王石ケンの遺伝課長とこれ ケートも上手そして写真キチガイ

車輛に

引立て役のような所におられる。 な時は、何か酷塵を出して我々の も話題がなくて場がしらけるよう

先生の紹介に続いて教室の位置

に満ちた答ではないか、又去年の 待ち下さい」とアナウスした「箸」」と化するのである。 演劇部 聖母女学院

登山が好き、スキーが上手でス

|ら「ハシ」の「ハ」の方を一音程 は東京型を身につけている。だか 高く発音されると、いかに丈夫な 国運の「繙」でも、たちまち「箸 を渡る?」妙ではないか。私は大 連生れなので、アクセントの体系 から、東京までの急行料金が、最 まで、あと二百九十キロ、この駅 大阪発、東京行一二四列車(普通 本線ともこれでお別れ。名古屋で 底の二百三十円ですむ。 列車)に乗り豊橋まで進む、 奈良から郷急で名古屋へ、

演 い深く印象に残りました。 涙を流しての熱演は観象の涙を誘 できました。特に高一の杉本君の かも大きな成功をおさめることが 協力によつてクリスマスと今年の -田閨子さん、それに部員一同の 月二十五日と一回も上演し、し

公

たすべての人々に厚く感謝致しま 最後にこの劇に協力して下さつ

をいうと、知つておられるだろういる。名前を上げると張(CHO は変な名前を持つた奴が存在して )、枡川(HIJIKIGAWA からだ。それほど、このクラスに なぜだろう?答は簡単、読めない 人ぐらい首をひねつておられる。 でおられるのだろうが、三人に一 クラスで陰気な気持も吹つ飛んで 骸先生が、一生懸命に名簿を読ん 番ほがらかで希望に満ちた(?) しかし我々一A生徒は学校中で一 最初の美術の時間であつた。大 の?学 ぶい(すんまへん)入江君、絶壁・)である。でももつ三ケ月もす と見ると凸凹がめだつ。しかしみ ん役の(オカーチャン)岡君、にれらが、我等のクラスの善い所へ 口君、ロツバ ーパンツ」の川勝君、馬ずらの山 ひげのオッチャン和多田君、ほめ 奥村君の「ホワイト・モンキー」 のである。弱い者の味方芦田君。 おかげてわがクラスはほがらかななる。たいてい五分ぐらいおくれ んなつき合い安い友ばかりである 頭の閲造君、 に対してフライ級大江君、お母さ ー級チャンピョンの沢本君、これ は「お母ちやん」、おとうさんは られると赤くなる林君、「イロエ (失礼)である。この二人がいる ることである。授業の時間も少く 泉君がひかえている。というより 門君、組で一番のおどけものの小 もクラスの中にはさまれている。 「ノガチョン」こと野川君も同類 A 女役の粂田君、ざつ れば弟達ができるのだから……と こと古川君、ヘビイ 所が多く見られる。母親を呼ぶ時 の いうげれど、まだまだ子供つぼい 持つてきたからであろう。 礼の退場する時など一番最後にな 中間休みの並んで退場する時や朝 本心である。 思うが、まだ当分この無邪気さ? は続きそうである。 「お父ちやん」である。しかしそ いうと、みんな客こんでいるのが くなる。だけとほんとうのことを に前と同じく一番最後とは情けな 速く退場出来ると喜こんでいたの つたのが東側の一番端になつた) ぶ場所が変わり(今まで中央であ るのが常である。この前朝礼の並 理屈は(ヘリクツ)一人前に、 一つ我々の慣ガイすることは、

三センチーミリを、首をかしげな 沿津を通過した直後、乗車券、急 | 車二輛でも前進はダメか?どんな 行券のに車掌が来る。私の経由機 つ。しかし何とスイッチ、バック 急な勾配なのかしら?と興味を持

られる、上り中央本線は谷間を通 腹を通るので、人家が眼下に眺め 先は、上りになる。つまり中央本 景も変る、下り中央本線は山の中 線で最低駅だ、ここを境にして風 着く下りはこの駅まで、ここから 上諏訪、辰野、を通つて塩尻に

にも、私の費用が予算をオーバー 。私の旅行が日程通りに出来る為 高山線よ遅れないでくれと念じた 八一七列車に乗れない。どうか、 がて岐阜。予定では(岐阜)で、 山陰本線、京都二十二時五分発の この準急に乗れないと、その日、 **濃太田で高山線に乗りかえる。や** 多治見で太田線に乗りかえ、美



まず運動の万能選手といわれる大

れに習つて(?)大きなコップを

このへんで個人の紹介に移ろう きなコツブを持つて来たら、皆と

からややとしいしだいである。

それにまだ名前がこれにつくのだに行かなければならないこともあ

つた。これというのも北川君が大

HUHARA)、干(SIEN)ちある。食事の時はいつものように

變鹿(MEGA)、主原(S

変つた所は、茶飯みが多いことで

よつと見てむこれくらいはある。

茶がなくなつてしまつて、もらい

された通り面白くてシスター的で おつちゃん」(?)ともいわれ 親しまれている。一名「標準路の 我等の加地先生は、マナ板にも示 標準語は得意中の得意である。そ もあるが、我々の警き父親として まず担任の先生から紹介しよう 所と向い合つているせいか何とな く陰気くさい気がするであろう。 先生なかせ

が中央階段を登つた所にあり、便

すすり泣きももれる程であつた。 で観衆をひきつけ観客の中からは 演劇部員の熱強は始めから終りま れとも他の理由によるのか会場は 伝が行きとどいていたためか、そ 公演して好評だつたポール・クロ を行つた。劇は昨年クリスマスに 母女学院の生徒を招いて招待公演 ーデル作「マリアへの御告げ」宣 二十五日ノートルダム女学院、聖 商員で椅子が足りない程の盛況、 演劇部では生徒会の主催で一月 | 化交流という意味でこの幅しは非 の劇だというので皆悠長にかまえ なつて、こんな長い難しい劇が果 ていたのですが、適当な女性を探 演劇部々長 昨年の大月頃でした。クリスマス 常に意義あるものであつた。 してやれるのかと思つた位でし 日が経つてしまい、又文化祭も重 したり、配役の決定等でどんどん この劇をやることに決つたのは 岡田君談

京都市内のカトリック系高校の文一方の並々ならぬ御苦心と太田瑞枝 た。しかし緒方先生はじめ諸先生

ともかくこれだけのことをしたと

か泣いているのか少々疑問ですが

ール・クローデルが笑つているの

かりな劇をやつたのは始めてでポ

何分演劇部でこんなに長い大が

いうことは何らかの意義があると

思います。

る。丁度、山陽本線の瀬野駅で特一急「比叡」に三分間の待ち合せ。 り坂だ。やがて「非山」に着く、 るように、甲府でも、もう一輌後 車して、最後尾にも機関車をつけ 四〇五列車、 ラッと説明し終えてニャッと笑う一るので、山に押えつけられそうで なる。「闘明致しましようか」と だろう。なる種、ここからは、上 急を除いたどの急行列車もが、停 も機関車、八分間停車」とメモす | 名古屋発、神戸行四○九列車。準 の駅で機関車をつけかえる。後に 十時四十五分、 るのだもの) 思わす言葉が口に出る。「イヤ、 がら眺めている。何となく愉快に一だつた。 「綾繼木」までの切符を持つてい しよう」と車掌氏。(当り前だ、 タは、アヤラギまで行かれるので に機関車をつけて押し上げさすの 二十七日、 一寸、待つて、下さいヨ……アナ そして経由をベラベ 新宿、八時十分発、 準急「穂高」に乗車 甲府に着く。「こ しかたがない。

発車のベルが鳴つた。列車はゆる する。サテワ、機関 しない為にも、国鉄の名響の為に

新

## やや!はてな

## 眞夏の太陽の下

今日のあのにくらしい顔

に残念しごく。

から何もさしあげられないのが真しゃ。一目みただけでピタリとわか

服の白さが目にしみる様なこの坊

真夏の日に照らされて、帽子と

念のためヒントを与えておこう。

いつもニコニコ生徒と共に

マラソン王

広い運動場で遊んでる

吹棒マラソン

少し短気が欠点だけれど なんでもござれ

いつも運動靴はいて

てれでもわからない人のために、

ることであろう。今度は少しやさ

しようが。ぴたりあてた人はよほ

(これは失礼!)を想像しえたで」である。



くことになりました。先号の解答一どの天才、秀才のたぐい。新聞局 愛らしいキョツトンとした丸坊主 は数学科担当の森住先生、あの可 や!!はてな?」本号から続けてい 第一回の好評をえて、この「や

浴

でつながつたまま脱走したらどう れられなくしておき、二人だけの一残らなくなる。こういつたものが なるか、とにかく白人と黒人を離 いが、白人と黒人の囚人がクサリ 感情は我々の想像以上のものらし アメリカにおける白人対馬人間の

星

「はじめに」

度も生命のぎりぎりの極限に落ち 込んだとき、黒も白もないナマの 流一飢え一盛みーリンチ……と何 ウためしてみる。 脱獄ー逃亡ー激 人間の結びつきみたいなものしか

追いつめられた場所でギュウギュ」との映画の主題といえる。

と黒人(カレン)シドニー・ポイ 車が運転を誤つて転覆し、死傷者 雨の夜、暗い田舎道で囚人護送 物物

白人(ジョン)トニー・カーチス一ごい限りである。

を出すが、同じ手錠につながれた一つなスリルの連続まことにものず 予 談

チされそうになり……やつと母と み、ガマを食つてうえをしのぎ、 きず、猛犬を従えた捜査隊に追わ チアが脱走する。たがいに僧み合 激流に押し流されそうになり、人 れて必死に逃亡する。山へ逃げと いながら太い手錠を切ることがで 士だけの一軒家に救われる。 歌から食料を<br />
盗みそこなつてリン

が田舎臭い所にあるので、これに

これを嫌つたものた。だのに、家

しながら元の道を通るが、かつて つてしまう。仕方なく厭な思いを

困つた性格だ。

高校二年の頃だつたと思う。同級

か」と静かに言つた。後に立つて

得意澗面、長

い奴を手にして悠々

まつた。

判らない。震える声を押えて「蛇

奇声を上げ乍ら逃げて出た。彼は じた満足感も、水の泡と消えてし

は、その蛇を目の前に出されて、

彼の肩を叩いたラグビー部のY君

りと聞えた。紙だつたのである、 彼女の声は震えていたが、はつき

僕は全く啞然とした。数日前に感

いた丁君は柑子抜けしたような様

蛇に出会つた場所だけは目と習け

て走ることにする。<br />
近所の疏水に

よく蛇の死骸が流れて来る。

好きである。皆は彼を「蛇屋」と 生に丁君というのが居て、大の蛇

子で、「うん」と言つて蛇をはず

をしていた女子学生S嬢が入つて

と教室を出ようとした時、級委員

来て、人口で彼とばつたり向い合

した。やれやれと胸を橅で下し乍

木

村

観

次

」と、皆は注目した。果してS嬢

ない。うなぎやはもは、何ともな

いのだから問題は複雑だ。恐らく

つたのだ。「これは面白くなるぞのから考えてみても、それは判ら

やはり好きではない。何故嫌いな

程蛇を嫌がらなくなつた。でも、

この事があつてから、僕は以前

は、その場に立ちすくんだまま、

きになれぬ。かつては病的にまで である。どうも僕はあの動物が好 これは僕の最も羨しいものの一つ

蛇を見ても何とも思わない人

道はなるべく通らぬようにする。

いるようなものだ。蛇に出会つた

たら寝床の中に蛇がいるのではな

らぶら振つて

」と声をあげた、

「紙でしよう」

近寄らない。

何も知らずに後から いるので、誰も彼に

と、間もなく通るべき道がなくな

指一本動かせなくなる。動かせば

上げそうになったが思い直した。 ように硬直した。「アツ」と声を サッと引くと、体中が凍てついた

、蛇にさわるかもしれな。 どうも ここで叫んでは後で何をされるか

いかしらと、こうなると大変だ。

に越して来た当時、種々蛇の噂を お目にかかる機会は多い。今の家

の婆さんが朝痛団をた 耳にした。例えば、隣

規則正しく刻まれた黄色い腹の鰤

を巻いていたとか、向 いのおばさんが緑の戸

の上に黒い蛇がどくろ たもうとした所、

一数々と物語を書いてくると、なん ともつまらないが、全篇、もうれ が死の沼に通じているときくと女 るのを待つわけである。こうして 人は万事をあきらめる、 び乗ろうとして失敗し、そこでニ き、鉄道線路に出て貨物列車に飛 白人は少年のライフルでうたれる をなぐつて、黒人のあとを迫う。 がともかく女と逃げることにした つので、そこでこの一軒家の惨め クサリを切ることができたが、白 だが傷つきながらも黒人に追いつ だが、白人は女が黒人に教えた道 が幸い黒人はあきらめて出発する 早朝の出発を黒人に発見される。 力で、女は足手まといであつた。 な生活からのがれようというのだ 護を受ける、女はボロ自動車を持 リアムス)だつた。やつとここで 人は手首の傷から発熱して女の看 夫に逃げられた女(カラ・ウイ 白人に取つては自動車とそ魅 追手のく る。気にかければかける程とれに ないか」とそればかりが気にかか 島の道を歩く時などは、 出会う。業々蛇を捜し乍ら歩いて の置き所がないような気がする。 話ばかりだ。こんな話をきくと身 将が落ちて来たとか。どうも厭な を開けようとした時、頭から青大

イチアの好演技である。又もう てもより以上の迫力は黒人俳優ポ つの話題はこの映画は音楽なしと クレーマーはいつも話題作を作り 熱演である。しかし、なんといつ 今まで単なる二枚目から脱皮した の白人になるトニー・カーチスも 色々と話題を提供している。主演 出している人で、この映画でも又 いうことである。 時間三十八分(米U·A映画) この製作者兼監督のスタンリー

食、アゴ、大体との四つの名で呼 体彼の男性は僕等、非理論家、非 らしい男性、我々は彼の男性の家 ばれている芸術家肌(?)の素晴 話し方が判らんのだ。と一笑) 問とする所の事を問えばいろんな 芸術家、非理数家には大の苦手で 人間の条件人がいいとしたり顔 つと

//

そんな

奴は

頭が

悪くて

権の **るし**(この反バクの仕方を詭弁と 事柄を次から出されて反バクされ ある、彼の男性に対して我等が疑 庭を訪問するチャンスを得た。 くる、まつたく持つて取り扱いに していうとルアリヤ文学かい』と **見る生徒がいますが、と筆者が問** オトミサン、 ヨロしだした。姓は富永、名は星 ならなかつた。)女の子がウロチ が3つではね。それから紅チャン 猛烈な運動を開始シヤベルは食う 命力と体重は必らずしも比例せず 。二人の子宝を持つて御座る。生 、スタンドオシッコをしなければ イヤ三杯だつたかな、おかわりし 茶が出された(これは実に二杯、 先生とは大ちがい。再び失礼。紅 、と仁義を切つてもらいたかつた てしまつた。おかげで退去して後 イヤ失礼、奥様だ、実に鑑々たる という一つの女の子、と彼の男性 カツプクである。吹けばとぶよな さて彼の男性の口は座るや否や

ていた(名文である、と読者諸君 である。僕達の胸は期待にふるえ とのような大和男子へ訪問するの わして入る、左に靴ぬぎ石、上に たてつけの悪い戸をガタビシい り正田美智子さんの父さんである 名气を抽出してみよう。 次はエチケツト論、詭弁論と果し 川紛屋川等の階級、ブルジョア論 は飲むは、アレマア、 なく続く。その中より彼の男性の 話の方は漱石、実織の文学論よ

言葉と相成つた)右むけ右でズン 上ると長イス「上品な表現でこの つても趣味とは片手間に楽しむと ル僕は趣味と話せるというこう

岩・M・三杉田が担当しました。

・三藤浪、高谷第四面をH・一大

第三面を甘・一川嶋M

は一面を清水、M・三河村、第二

面を且・一五条、加太、

M

だこちらの用意が十分でないので

又、解答募集の件であるが、ま

次の号までまつていただくことに

るどうぞあしからず。

つた。本当に本号は出血大サービ

こいねいなヒントまで与えてしま

さてさて、やさしい上に又々と

良い先生。 いつでもやさしい 張り切つてる。

スである。

が投書して下さる事を切望)

日は必ず夢を見た。四方八方蛇に に、次の不安が起る。ひよつとし を覚して大きく息をする。と、直 この夢は覚めない、夢だと気づい 囲まれて汗びつしよりになるまで そのものだ。こうした事があつた ザアー」という音は、全く不愉快 ひいて行く。鱗が地面にすれる「 た時は言い様のない程嬉しい。目 吊上げ、尻尾を握つてずるずると が棒の先で二米近くもあるそれを 曲線を描いている、と腕白小僧共 を見せて静かに回転し乍ら単調な 巻きつけたり、膝の上で伸ばした 見た時、蛇だと判つた。血の気が と話していると、首筋に何か冷い だ。或日の事、僕が何気なく友人 りして楽しんでいる。全く厭な奴 が取巻いた。細く光る黄色い光を つた瞬間、僕の首をぐるりとそれ 柔いもののさわるのを感じたと思 して学校に来る。そうして、腕にら、「僕も満更ではないわい」な 呼んだ。彼はよく蛇をポケツトに る、左壁にはうんざりするほどの がゆれる(これもフィクション) 次第。ドンと座る、とグラリと家 つた時は正に圧倒されてしまった 白いのがあつたかもしれないが行 本本本……。題名を見たら案外面

きつけておいたとしたら、僕はど 三秒間、彼がそのまま僕の首に巻 どと思つたものだ。でも、

右手をサツと上げると、A君が手

にした蛇をグツと引きたぐつたの

次の瞬間、何を思つたのか彼女は

色はすりガラスのようになり、大

全く動かなくなつた。見る見る顔肌で恐怖を感じ、血で憎悪を感じ

きく見開いた目が座つた。とその

志ではどうにもならぬ。蛇などと ているのだろう。だから自分の意

もうニー

うしていたか判らない。

青大将らしい、首と尾をもつてぶ を持つて僕の級に乗り込んで来た

の姿を見たのである、皆は「あつ ら見事に引きちぎられた無残な蛇 隣の級のA君というのが、又々蛇

ところが、数日後の事、

今度は

だ。驚いたと

に戻つた時、

吾々は、胴の真中か とに、彼女の手が元

×

のいしい。

といいのだが、そうは行かないも

厭うべきものをこのように嫌える いうつまらぬものでなく、本当に

しずと開けて入つてこられた表情 座つてすぐに後方のフスマをしず いう奴は脳が弱いんだ』 出話というのは自分の過去に対す いので余りホラは吹かん!!君等 なものだな!!僕は性格が温なし く言う事でね、理屈というのは読 るオノロケだよ、僕はオノロケは が授業の脱線として要求する思い 理に背く事をあたかも真理のこと 好かんのでねルル詭弁とはだね真

が多いんだから仕方がない。 になって失礼だが、それだけ特徴 男性は九州熊本生れ、彼の女性即 どうも彼の男性個人の事ばかり キングサイズワイフは鹿児島生 リうちの女房は絵も音楽も判り 東京で六年前に結婚なされた 終記) る証処としよう。

(関谷、川辺、

流れの様に発行出来る様努力致し

くとよろしい。 カな御宅だから、オトミサンの御 つた星チャン のはつまらなくはないそうだがね ますよ。うん のすぐ近くだからチョイチョイ行 高説をお聞きになりたい方は学校 残念だが彼の夫妻の結婚について た事を明配して彼の男性の怪物た かりでも満足 て面白いのかね、勿論結婚そのも はこの言葉と一人の結婚の話なん しというのだけしか引き出せなか 代表者として選ばたれのに実に に記事もとれなかつ 最後に我々三人が 紅チャンがニギャ

△新春の香り高き空気の漂う今日 編:集:後:記

込みながら、より良いよりすばら 嬉しい事です。 て、新しい空気を新聞の中に吹き △今年も当局一同気特を新たにし ることが出来た事は当局にとつて この頃、第三十四号を無事発行す しいより面白い新聞が次々と川の

ました事を詫びします。なお今回 △今回の発行が種々の事情で遅れ いて正々堂々と自分の意見を主張 であからです。恐れずに名前を書 の文章に責任を持つ事は当然の事 めている事を文章にあらわし、そ とではありません。諸君の心に秘 今号より名前の無いものは載せな もなかつたという事は非常に当局 ましたが、名前明記の中のが一つ △今回も「声」を諸君から募集し 諸君にいやがらせをするというこ い事となりました。これは当局が にとつて残念なことであります。

募集 山岳部

デ神父まで